【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-502510(P2005-502510A)
【公表日】平成17年1月27日(2005.1.27)
【年通号数】公開・登録公報2005-004
【出願番号】特願2003-528393(P2003-528393)
【国際特許分類】
Ｂ３２Ｂ　27/30　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　27/00　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　27/34　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ３２Ｂ　27/30　Ｄ
Ｂ３２Ｂ　27/00　１０３
Ｂ３２Ｂ　27/34

【手続補正書】
【提出日】平成17年1月18日(2005.1.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ポリイミド層と、前記ポリイミド層に固定された非混合ＰＦＡ層と、前記非混合ＰＦＡ層に固定された低減した結晶性を有するｍ－ＲＴＦＥ層を含み、前記ｍ－ＰＴＦＥ層が流体にさらされるように配置されている、耐薬品性で、溶出分を有さない層状膜。
【請求項２】
第１の層と反対側の前記ポリイミドの面に固定された非混合ＰＦＡの追加層と、前記非混合ＰＦＡの追加層に固定された低減した結晶性を有するｍ－ＰＴＦＥの追加層をさらに含む請求項１に記載の層状膜。
【請求項３】
機械的強度を有する、耐薬品性で、溶出分を有さない層状膜を製造する方法であって、
以下の順序、すなわち、低減した結晶性を有するｍ－ＰＴＦＥ、非混合ＰＦＡおよびポリイミドで材料を多層サンドイッチ状に配置するステップ、および
前記材料をヒートボンディングするステップを含む方法。
【請求項４】
機械的強度を有する、耐薬品性で、溶出分を有さない層状膜を製造する方法であって、
以下の順序、すなわち、低減した結晶性を有するｍ－ＰＴＦＥ、非混合ＰＦＡ、ポリイミド、非混合ＰＦＡおよび低減した結晶性を有するｍ－ＰＴＦＥで材料を多層サンドイッチ状に配置するステップ、および
前記材料をヒートボンディングするステップを含む方法。